

平成 30 年度 第 1 回東御市総合教育会議 会議録

1 日 時

平成 30 年(2018 年)5月 30 日(水) 午前9時 58 分から 11 時 36 分まで

2 場 所

公室

3 議 題

(1)事務移管後の文化・スポーツ振興について

(2)学校施設の空調設備導入について

4 出席者

○市長 花岡利夫

○教育長 小山隆文

○委員

教育長職務代理者 下村征子

委員 小林経明

委員 小林利佳

委員 直井良一

○その他

横関教育次長、柳沢教育課長、小林学校教育係長

岩下企画振興部長、勝山文化・スポーツ振興室長、中村文化・スポーツ振興室係長

若林学校教育主査

会議録

横関教育次長

ただ今から平成 30 年度第 1 回総合教育会議を開催します。
はじめに市長、教育長からごあいさつをお願いします。

花岡市長

本年度も市と市教育委員会と連携し、子どもたちのために力を尽してまいりたいと思います。本日は事務移管後の文化・スポーツ振興について、またそのプロセスの中での湯の丸についてご説明しながら、皆様との意見交換を行いたいと考えております。

小山教育長

新教育長制度が始まって以来、市当局との連携を深めるために総合教育会議が開催されてきております。市当局と相互連携を高めつつ、教育行政が前に進むよう真摯に取り組み、予算等についてもご理解いただきたいと思ひます。

横関教育次長

ありがとうございました。私が進行役を務めさせていただきます。
会議事項に入らせていただきます。
(1)事務移管後の文化・スポーツ振興について説明願ひます。

中村文化・スポーツ振興室係長

- ・東御市文化芸術振興計画(仮)策定の検討
 - ・東御市スポーツ推進計画の策定
 - ・庁内各部課局と連携したスポーツ行政の推進体制
- 以上について説明します。

「資料説明」

横関教育次長

質問等ございますでしょうか。

小山教育長

湯の丸というスポーツ施設拠点を中心とした観光地や文化施設を周遊するプランを検討してみたいかでしょうか。施設を結びつけることで、市の施策に対し、多くの市民の理解が得られると感じます。

下村教育委員

文化施設の維持管理も大切ですが、より多くの方に来ていただける丸山晚霞記念館や梅野記念絵画館であって欲しいと思います。先日行われた上小市町村教育委員会連絡会において、梅野記念絵画館を見学しましたが、近隣地域にお住まいの方でも、まだまだ梅野記念絵画館の存在が知られていないと実感しました。もっとPRする方法を考えるべきです。

花岡市長

この地域には一般的に愛好家でない限り、生活に美術が根付いていません。自分の身近にある美術館に何度でも訪れるという価値を市民にどう植えつけるかが文化振興施策の課題です。

小山教育長

学校の校外活動や社会科見学を通じて、子どもたちに美術に触れる機会を増やすことで、子どもから家庭へ芸術の価値を普及させることも考えられます。

直井教育委員

梅野記念絵画館の来館者数の推移はどのようになっていますか。

勝山文化・スポーツ振興室長

平成 27 年度は約 7,000 人、平成 28 年度は約 8,000 人、平成 29 年度は約 7,000 人の来館がありました。

花岡市長

新たに文化・スポーツ振興室が設置されたことを切欠として、生活の中に芸術文化を市としていかに根付かせるか、この芸術文化振興計画策定からスタートしたいと考えます。文化施設の資質に任せるのではなく、市として市民一人一人に対する意識を如何に醸成するかを検討する一年としたいと思っています。

スポーツ振興については、気軽に利用できる体育施設の裾野を広げることで、誰もがやりたい競技を自由にできるような風潮を育てたいと思っています。

今後の湯の丸施設整備については陸上競技を中心にシフトしていく予定です。湯の丸整備を切欠に様々な競技のアスリートが当市に訪れるようになり、アスリートの持つ新しい価値観が市に及ぼす影響は大きいと感じています。将来的な湯の丸のあり方、アスリートとの交流、市民との関わり方を模索していかなければならないと感じています。

湯の丸はハード事業も含め、この地域でできるオリンピックサポートと認識しています。トップアスリートとの関わりの中で、この地にスポーツ文化が根付くよう施策を進めたいと思っています。

横関教育次長

続きまして(2)学校施設の空調設備導入について説明願います。

柳沢教育課長

- ・小中学校の空調設備(冷房)設置状況
- ・空調設備導入にかかる試算

以上について説明します。

「資料説明」

花岡市長

空調設備は実施に向け、もう少し事業費に係る積算根拠を精査してください。

柳沢教育課長

平成31年度国庫補助事業の要望は6月となっています。事業実施に当り、費用負担の面を考えると今回要望したいと考えております。

花岡市長

平成31年度国庫補助事業に要望することとし、導入方法については、再度検証のうえ、消費税増税が見込まれる1年前、即ち今年の秋までに最終的な判断をしたいと思います。

イニシャルコストも多額ですが、ランニングコストが今後大きな負担となってきます。人件費を含め教育委員会予算全体の運営費用について検討が必要と考えます。

横関教育次長

次回の総合教育会議は8月に開催を予定しています。それでは第1回総合教育会議を閉会とさせていただきます。